



早稲田大学 大学院 法学研究科  
Graduate School of Law, Waseda University

シンポジウム

組織的な大学院教育改革推進プログラム

# 研究者教員の養成は どうあるべきか

～法理論と法実務の統合～

2010年

3/6 (土)

会場：早稲田大学 27号館 B2階 小野記念講堂



・東京メトロ早稲田駅3aまたは3b出口から徒歩5分  
・高田馬場駅からご来場の場合は都バス早大正門にて下車

## プログラム

13:00	主催者挨拶 清水 敏 早稲田大学副学長 近江 幸治 早稲田大学法学研究科長
13:10	基調報告 「法科大学院時代にいかに法学研究者を養成するか」 奥田 昌道 元最高裁判事・京都大学名誉教授
14:00	休憩
14:15	報告 「法科大学院創設後における法学教育・研究者の養成」 金井 貴嗣 中央大学教授
14:45	報告 「研究者・研究者教員養成のためのプログラム ～その必要性と策定にあたっての視点」 尾崎 安夫 早稲田大学教授
15:15	休憩
15:30	ディスカッション コーディネーター 近江 幸治、尾崎 安夫(早稲田大学) コメンテーター(予定) 川村 正幸(一橋大学名誉教授・駿河台大学) 道垣内 弘人(東京大学) 能見 善久(東京大学名誉教授・学習院大学) 松本 克美(立命館大学)
16:30	まとめ 近江 幸治 早稲田大学法学研究科長
16:40	終了

主催：早稲田大学 大学院 法学研究科

お問合せ 早稲田大学大学院法学研究科事務所 〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1 TEL: 03(3232)3924 FAX: 03(5286)1808  
E-mail: gradlaw@list.waseda.jp URL: <http://www.waseda.jp/kkp/index.html>